



履修計画表の作成



目次

- 科目の選択方法による種類
- 便覧の見方
- 履修計画における諸注意
- 教員免許を取る場合の計画
- 時間割表の見方



科目の選択方法による分類

- 必修・・・必ず取らなければならない科目
- 選択必修・・・いくつかの科目から、指定された単位数だけ 選択しなければならない科目
- 選択・・・取っても、取らなくてもよい科目



科目の受ける期間による分類

■ セメスター科目

… 1つの学期を通して受ける科目

ex) 物理学D、解析学A

■ クォーター科目

… 1つのクォーターを通じて受ける科目

ex) 英語A I -1、英語A I -2

午前中の復習

学年	セメスター	キャンパス	授業科目			
1	1	川内北	全学教育			教職科目
	2					
2	3					
	4	青葉山・理薬	専門教育科目・関連科目			
3	5					
	6					
4	7					
	8					

学生便覧を用意！

- ▶ •p.29, 30を開いて 物理系の履修方法を確認！



② 物理系（物理学科及び宇宙地球物理学科）の履修方法

物理系とは、物理学科及び宇宙地球物理学科の2学科を総称した名称であり、第1～第3セメスターに開講される授業科目及びその履修方法は両学科共通である。第3セメスターまでの履修にあたっては、いずれかの学科の授業科目表を参照し、履修計画を立てること。

物理系においては、第3セメスター終了後に所属学科の決定（物理学科、宇宙地球物理学科（天文学コース・地球物理学コース）への配属）を行う。

②-1 所属学科決定までの履修方法（2学科共通）

所属学科の決定は、第3セメスター終了時までに次の表1の要件を満たした者を対象に行う。また、表2の要件を満たすことを要望する。

表1 学科決定の要件

区 分	修得を要する授業科目、単位数等
展 開 科 目・ 自 然 科 学	物理学 A, B-1, B-2, C, D から 6 単位以上 自然科学総合実験-1・2 の 2 単位 解析学 A, B, 線形代数学 A, B から 6 単位以上

表2 第3セメスター終了時までの履修要望科目

区 分	修得を要望する授業科目、単位数等
基 幹 科 目	人間論・社会論・自然論から合わせて 6 単位
展 開 科 目	人文科学から 2 単位、社会科学から 2 単位 自然科学から次の要件を含み 24 単位 必修科目計 18 単位及び解析学 D, 数理統計学計 4 単位
共 通 科 目	基礎ゼミ 2 単位 英語 A1-1, A1-2, A2-1, A2-2, B1-1, B1-2, B2-1, B2-2, C2-1, C2-2 の 5 単位及び英語 C1-1, C1-2, もしくは Practical English Skills 1-1, Practical English Skills 1-2 から 1 単位の計 6 単位 ※ 初修語の基礎 I-1・2, II-1・2 ※※ から 4 単位 情報基礎 B 2 単位
専 門 教 育 科 目	力学演習 I, 力学演習 II, 電磁気学 I, 電磁気学 II, 電磁気学 I 演習, 電磁気学 II 演習, 解析力学計 10 単位

※「英語 A1」(1 単位) の履修をもって、「英語 A1-1, A1-2」(各 0.5 単位) の履修に代えることができる。英語 A2, B1, B2, C1, C2, Practical English Skills I を履修した場合も同様にそれぞれ「科目名-1,2」の履修に代えることができる。

※※ 基礎 I-1・2, II-1・2 は、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、中国語、朝鮮語から選択。

②-2 物理学科の履修方法

a 卒業の要件

物理学科を卒業するためには、各学科共通の授業科目表及び物理学科の授業科目表から、次の要件を満たす 124 単位以上を修得しなければならない*。なお、卒業要件の単位には、自由聴講科目及び教職に関する科目 (p.116) の単位を含めることはできないので注意すること。

区 分	修得を要する授業科目、単位数等
全 学 教 育 科 目	以下の基幹科目・展開科目及び共通科目に記載されている要件 (計 48 単位) を含め 50 単位
基 幹 科 目	6 単位以上
展 開 科 目	人文科学から 2 単位、社会科学から 2 単位 自然科学から次の要件を含めて 24 単位 物理学 A, B-1, B-2, C, D 計 8 単位 自然科学総合実験-1・2 2 単位 解析学 A, B, 線形代数学 A, B 計 8 単位
共 通 科 目	基礎ゼミ 2 単位 英語 A1-1, A1-2, A2-1, A2-2, B1-1, B1-2, B2-1, B2-2, C2-1, C2-2 の 5 単位及び英語 C1-1, C1-2, もしくは Practical English Skills 1-1, Practical English Skills 1-2 から 1 単位の計 6 単位** 初修語の基礎 I-1・2, II-1・2 *** から 4 単位 情報基礎 B 2 単位
専 門 教 育 科 目 関 連 科 目	必修授業科目 48 単位 選択授業科目から 22 単位 なお、選択授業科目の単位には関連科目の単位を含めることができる。 その中には、宇宙地球物理学科の専門教育科目を含めることができる。

* 表の要件の合計は 120 単位となる。残り 4 単位は全学教育科目、専門教育科目のいずれでもよい。

** 「英語 A1」(1 単位) の履修をもって、「英語 A1-1, A1-2」(各 0.5 単位) の履修に代えることができる。英語 A2, B1, B2, C1, C2, Practical English Skills I を履修した場合も同様にそれぞれ「科目名-1,2」の履修に代えることができる。

*** 基礎 I-1・2, II-1・2 は、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、中国語、朝鮮語から選択。

b 物理学研究受講の要件

物理学は積み上げ型の学問であり、下位の授業科目を修得しないで上位の科目を受講しても十分な理解が得られない場合が多い。従って、第 7・8 セメスターに開講される必修授業科目の物理学研究を受講するためには、第 6 セメスター終了時までに次の要件を満たさなければならない。なお、本科目は、本学科のいずれかの研究室に所属して受講することになる。

2 授業科目表及び履修方法

(1) 各学科共通の授業科目表

類	群	授業科目	総授業時間数								単位数		備 考
			1 年		2 年	3 年	4 年	必修	選択	選択			
			I	II	III	IV	V				VI	VII	
基幹科目	人間論	思想と倫理の世界	30	30							2		基幹科目から6単位以上履修すること。
		文学の世界	30	30							2		
		言語表現の世界	30	30							2		
		芸術の世界	30	30							2		
		人間と文化	30	30							2		
	社会論	歴史と人間社会	30	30							2		
		経済と社会	30	30							2		
		法・政治と社会	30	30							2		
	自然論	社会の構造	30	30							2		
		ジェンダーと人間性	30	30							2		
展開科目	人文科学	自然界の構造	30	30							2		人文科学から2単位以上履修すること。
		科学技術とエネルギー	30	30							2		
		生命と自然	30	30							2		
		自然と環境	30	30							2		
		自然と環境	30	30							2		
	社会科学	論理学・倫理学		30	30						2		社会科学から2単位以上履修すること。
		哲学・倫理学		30	30						2		
		教育史		30	30						2		
		歴史言語学		30	30						2		
		社会心理学		30	30						2		
	自然科学	法本国憲法		30	30						2		社会科学から2単位以上履修すること。
		政治学		30	30						2		
		経済学		30	30						2		
		文化人類学		30	30						2		
		人文地理学		30	30						2		
総合科学	自然科学	※30	※30	※30								※対象：地球科学系のみ 科目履修方法は各学科のページを参照のこと。	
	総合科目	30	30							※2			
	カレントトピックス科目	30	30							※2			
共通科目	外国語	現代学問論	30	30								※2	履修方法は各学科のページを参照のこと。
		基礎ゼミ	30								2		
		英語A	30								1		
		英語A1-1	15								0.5		
		英語A1-2	15								0.5		
		英語A2	30								1		
		英語A2-1	15								0.5		
		英語A2-2	15								0.5		
		英語B	30								1		
		英語B1-1	15								0.5		
		英語B1-2	15								0.5		
		英語B2	30								1		
		英語B2-1	15								0.5		
		英語B2-2	15								0.5		
		英語C	30								1		
		英語C1-1	15								0.5		
		英語C1-2	15								0.5		
		英語C2	30								1		
		英語C2-1	15								0.5		
		英語C2-2	15								0.5		

この中から6単位（3コマ）分とる

取得単位数

(基本的に)

30：セメスター科目

15：セメスター科目

(8) その他の授業科目表

① 教職に関する科目の授業科目表

区 分	授 業 科 目	総授業時間数								単位数			備 考
		1 年		2 年		3 年		4 年		必 修	選 択 必 修	選 択	
		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII				
教 職 に 関 す る 科 目	教 育 職 論	30又は 集中								2			該当教科の指導 法が必修となる
	教 育 原 理 I	30又は 集中								2			
	教 育 原 理 II	30又は 集中								2			
	教 育 心 理 学 I	30又は 集中								2			
	教 育 の 方 法 と 技 術	30又は 集中								2			
	教 育 課 程 論	集中	30							2			
	人 間 関 係 論	30又は 集中								2			
	相 談 心 理 学 I	30又は 集中								2			
	相 談 心 理 学 II	30又は 集中								2			
	数 学 科 教 育 法 I					30	30					4	
	数 学 科 教 育 法 II					30	30					4	
	理 科 教 育 法 I					30	30					4	
	理 科 教 育 法 II					30	30					4	
	教 育 実 習 (中)								集中		5		
	教 育 実 習 (高)								集中		3		
教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高)								集中	2				

* 集中講義

: 夏、冬に行われる、4, 5 日間の講義

* 教職に関する科目は卒業単位に認定されない

高等学校免許のみの取得の場合は、この中から一つ以上選択でよい。

「理 科」(物理学科)

教 科 に 関 す る 科 目					免許法施行規則に定める科目区分		対 応 す る 開 設 科 目		免許法で定める最低取得単位	
学 科	授業科目	単位数	開設学科等	中 学 校	高 等 学 校					
物 理 学	○物理学への招待	2	物 理 学 科							
	電磁気学Ⅰ	2	〃							
	電磁気学Ⅱ	2	〃							
	電気力学	2	〃							
	解析力学	2	〃							
	波動論	2	〃							
	物理と対称性	2	〃							
	相 対 論Ⅰ	2	〃							
	相 対 論Ⅱ	2	〃							
	統計物理学Ⅰ	2	〃							
	統計物理学Ⅱ	2	〃							
	統計物理学Ⅲ	2	〃			1単位以上			1単位以上	
	量子力学Ⅰ	4	〃							
	量子力学Ⅱ	2	〃							
	量子力学Ⅲ	2	〃							
	原子核物理学Ⅰ	2	〃							
	原子核物理学Ⅱ	2	〃							
	素粒子物理学Ⅰ	2	〃							
	素粒子物理学Ⅱ	2	〃							
化 学	○化学 A	2	全学教育科目							
	化学 B	2	〃			1単位以上			1単位以上	
	化学 C	2	〃							
生 物 学	○生命科学 A	2	全学教育科目							
	生命科学 B	2	〃			1単位以上			1単位以上	
	生命科学 C	2	〃							
地 学	○現代地球科学	2	物 理 学 科			1単位以上			1単位以上	
	宇 宙 論	2	〃							
物 理 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	○基礎物理学実験	1	物 理 学 科							
	物理学実験Ⅰ	3	〃			1単位以上				
	物理学実験Ⅱ	4	〃							
	物理学実験Ⅲ	4	〃							
化 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	○基礎化学実験	1	物 理 学 科			1単位以上				
	生物学実験	1	〃							
生 物 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	○基礎生物学実験	1	物 理 学 科			1単位以上				
	地学実験	1	〃							
地 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	○基礎地学実験	1	物 理 学 科			1単位以上				
合 計						20			20	

※ 高等学校の免許状を取得する場合の実験科目は、物理学実験、化学実験、生物学実験及び地学実験のうち、○印が付されている授業科目(必修科目)を、1科目以上修得すればよい。



自組・他組履修について

- ・原則「理」「2組/3組」など自分のクラスでの履修。
他組履修の場合は担当教員の許可が必要
履修カードについて（手引きの一番後ろに添付）
 - ・（自組の教員の指示があったとき）：白色
 - ・（他組が認められたら）：桃色

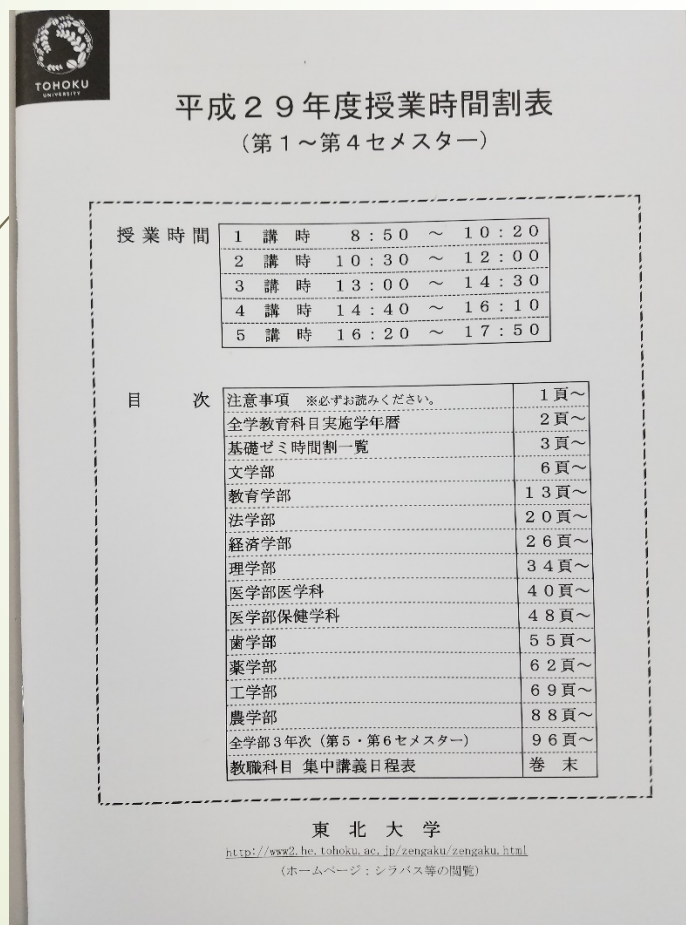


その他注意

- 指定された開講セメスターで履修すること → それ以前のセメスターで履修はできない
- 同一名称の授業科目は題目・教員・開講セメスター・曜日講時が異なっても 重複履修できない
- 科目ナンバリングについては手引きp.43~

授業時間割表を用意！

• 時間割表（全学）



• 時間割表（専門）



2	CB11165	科学と情報	中村 教博	C106	
	CB11166	科学と情報	山内 保典	A202	
	CB11167	地球システム科学	井龍 康文, 後藤 和久	C105	
	CB11168	Universities in Japan and the World	米澤 彰純, 大野 林太郎	C200	
	CB12102	解析学A	石田 政司	A204	(カレント)
	CB12103	解析学A	堀畑 和弘	C202	①
	CB12104	解析学A	石田 正典	C106	②
	CB12105	解析学A	長谷川 浩司	C206	③
	CB12106	解析学A	瀬野 裕美	C301	④
	CB12107	線形代数学概要	大野 泰生	C302	理(生)保(放)
	CB12108	線形代数学概要	船野 敬	C201	理(生)医保(放検)薬農①
	CB12109	線形代数学概要	須川 敏幸	B204	理(生)医保(放検)薬農②
	CB12110	線形代数学概要	田谷 久雄	B203	理(生)医保(放検)薬農③
	CB12170	日本の企業文化と意思決定	末松 千秋	C102	理(生)医保(放検)薬農④
	CB12171	異文化コミュニケーション学応用	山本 喜久江	C402	(カレント)
	CB12172	教育原理 I	目黒 恒夫	C403	(カレント)
	CB21161	コミュニケーション実践講座	山本 喜久江	B200	全(歯を除く)
1	CB21103	情報基礎B	岩佐 直仁	A103	(カレント)
火	2	CB22155	日本語の文法を外から見て考える	M105	理(2, 3組)医
	3	CB23102	化学A	C105	(カレント)
		CB23103	化学A	理化第4講義	理(化)
		CB23104	化学A	B104	理(数・物理2組)
		CB23105	化学A	B201	理(物理3組)
		CB23127	コミュニケーション実践講座	B101	理(地生)
		CB23125	異文化コミュニケーションを通じて世界を知ろう	A306	(カレント)
		CB23129	教職論	C408	(カレント)
	4	CB24115	物理学D	C302	全(歯を除く)
		CB24116	物理学D	B202	理(物理2, 3組)
		CB24163	映像に見る日本語と日本文化	B102	理(数化地生)医歯薬農
		CB25107	サステナブル金属素材プロセス	A103	(カレント)
	5	CB25106	多元物質科学の世界	B201	(総合)
		CB25145	科学英語	A307	(総合)
		CB34233	アジアを知ろう、感じよう	M303	(カレント)
		CB25147	歌に学ぶ日本の言葉と心	C206	(カレント)
		CB25150	グローバルゼミ	C201	(カレント)
		CB25151	グローバルゼミ	C203	(カレント)
		CB25152	グローバルゼミ	C204	(カレント)
		CB25146	大学生のレポート作成入門	C205	(カレント)
		CB25153	映画で考える近代日本史	B200	(カレント)
		CB25101	現代学問論	A406	(カレント)
		CB25108	モンゴル語 I	A401	
		CB25109	イタリア語 I	A204	
			フォンガロ エンリコ	A303	

数字はクラスの振り分け
(あとで掲示板で確認)

平成29年度 教職科目 集中講義日程表

セメスター	講義コード	授業科目名	担当教員	日 程
1	CB88105	教職論	笹原 英史	9月12日(火) 2・3・4講時 9月13日(水)～15日(金) 1・2・3・4講時
3	CB88301	教育心理学I	佐藤 康司	9月12日(火)～14日(木) 2・3・4・5講時 9月15日(金) 2・3・4講時
1	CB88104	教育原理I	大迫 章史	9月19日(火)～21日(木) 1・2・3・4・5講時
3	CB88303	相談心理学I	若島 孔文	9月19日(火)～21日(木) 1・2・3・4・5講時
3	CB88302	人間関係論	沼山 博	9月25日(月) 2・3・4講時 9月26日(火)～28日(木) 1・2・3・4講時

集中講義の開講期間

セメスター	講義コード	授業科目名	担当教員	日 程
4	CB88402	相談心理学II	中島 正雄	2月6日(火)～8日(木) 1・2・3・4・5講時
2	CB88210	教育原理II	大迫 章史	2月13日(火)～15日(木) 1・2・3・4講時 2月16日(金) 1・2・3講時
2	CB88211	教育課程論	水原 克敏	2月19日(月)～21日(水) 1・2・3・4・5講時
4	CB88401	教育の方法と技術	佐藤 淳	2月19日(月)～21日(水) 1・2・3・4・5講時
8	CB88803	教職実践演習(中・高)	齋藤 幸男	別途、掲示により周知します。

※ 教室については、後日、掲示により周知します。

※ 日程が一部でも重複している集中講義は1つしか履修することはできません。

※ 集中講義の履修登録も他の科目と同じ履修登録期間内に行う必要があります。

※集中講義は1日でも休むと単位認定が厳しくなることがあるので注意

履修計画作成チャート

*単位上限28

教職なし

選択必修科目を
選択

必修科目を埋める

余ったところに選択科目を入れる

指定された選択必修
科目を選択

教職科目を埋める
(講義or集中講義)

教職あり

それでは、実際に作ってみましょう



- ➡ 分からないことがあったら、
近くの引率学生まで



履修相談コーナーやります

■ 日時・場所等（物理系）

川内北キャンパス講義棟C201

4月10日（月）・17日（月）

15：00～17：00

引率学生の高野が担当



お疲れ様でした！

では、懇親会と行きましょう！！





一日お疲れ様でした！！！！

- 明日からの授業、がんばってください。(*´ω`*)b
- 新入生オリエンテーションアンケートの記入が終了した人から帰宅しましょう